

地域教育文化学科児童教育コース（化学）教員の公募について

- 1 配置コース名 児童教育コース
- 2 専門分野 化学
- 3 職名・人員 准教授又は講師・1名
- 4 必要書類 (1) 履 歴 書：1通（様式指定）  
 (2) 研究業績一覧表：1通（様式指定，主要なもの3編に○印を付すこと。）  
 (3) 審査対象業績：主要なもの3編を含め，研究業績一覧表に記載されている著書及び論文（別刷り又はコピーでも可）で送付可能なもの。  
 (4) 教育業績・管理運営業績・社会貢献業績一覧表：1通（様式指定）  
 (5) 主要業績3編に関する要旨：1編につき500字程度にまとめたもの（A4用紙）  
 (6) これまでの研究の概要と今後の研究計画（2,000字以内）  
 (7) これまでの教育実践の概要と着任後の教育に対する抱負（2,000字以内）  
 ※指定の様式については，研究者人材データベースまたは学部HPからダウンロードすること。
- 5 採用予定年月日 平成31年4月1日
- 6 応募締切日 平成30年9月21日（金）必着
- 7 資 格
- ・博士の学位を有する者，又はこれと同等の能力があると認められる者。
  - ・以下の研究業績を有すること。  
 イ 著書・論文・研究報告書等が10編以上あること。  
 ロ イのうち，全国学会誌等の学術論文が3編以上あること（講師の場合は2編以上）。  
 ハ ロのうち，最近5年間のものが2編以上あること。
  - ・学校教育の教員養成に強い意欲を有し，小学校理科教育と中学校・高等学校理科教育に関する業績を有すること。
  - ・採用予定年月日において，35歳以下の者。  
 ※長期勤続によるキャリア形成を図る観点から，上記年齢の範囲で募集する。  
 （雇用対策法施行規則第1条の3第1項3号のイ）
- 8 主な担当授業科目 **【地域教育文化学部】**  
 理科の基礎，初等理科実験，化学概論，化学演習，化学実験，  
 理科実践演習（物理学・化学），保育内容（環境），  
 フィールドプロジェクトF（科学体験教室），教職実践演習，特別課題演習Ⅰ，  
 特別課題演習Ⅱ，卒業研究  
**【理学部】**  
 理科実践演習（物理学・化学）  
**【基盤共通教育（教養教育）】**  
 基盤共通教育科目を担当することがある。  
**【大学院教育実践研究科】**  
 教材開発のための教科内容研究（化学領域），  
 教職実践プレゼンテーションⅠ（教科教育高度化分野・理科），  
 教職実践プレゼンテーションⅡ（教科教育高度化分野・理科）
- 9 照 会 先 山形大学地域教育文化学部地域教育文化学科  
 津留 俊英 E-mail ttsuru@e.yamagata-u.ac.jp
- 10 書類送付先 〒990-8560  
 山形市小白川町一丁目4番12号  
 山形大学地域教育文化学部長 宛  
 （封筒に『地域教育文化学科（化学）教員公募書類在中』と朱書のこと）  
 ・応募書類は原則返却しないが，応募書類の返却を希望する場合は，その旨を明記し，着払いの送り状を同封すること。
- 11 そ の 他
- ・採用後は，山形市又はその近郊に居住すること。
  - ・必要に応じて模擬授業と面接を行う（10月上旬を予定）。なお，その場合の交通費等は，応募者の負担となる。
  - ・模擬授業実施等により，教育能力の評価を重視する。
  - ・この公募は，男女雇用機会均等法の第8条に定められた「女性労働者に係る措置に関する特例」を踏まえた教員募集である。業績（研究，教育，社会貢献等）及び人物の評価において優劣をつけがたいと認められた場合には女性を採用する。
  - ・山形大学は男女共同参画を積極的に推進している。詳細は以下を参照されたい。  
<http://www.yamagata-u.ac.jp/kenkyu/danjo/>
  - ・小学校または中学校・高等学校との共同研究等の業績を有することが望ましい。
  - ・小学校教諭の免許，あるいは，理科の中学校・高等学校の免許を有することが望ましい。
  - ・研究分野について，英語で授業ができることが望ましい。